

# 第 5 回 富 浦 地 区 学 校 再 編 検 討 委 員 会 次 第

日時 平成 2 1 年 5 月 1 6 日 午前 10 時 30 分  
場所 南房総市立富浦小学校 視聴覚室

1. 開会
2. あいさつ
3. 議事

(1) 小学校の位置について

(2) 第 6 回 検討委員会の日程について

4. 閉会

## 第5回富浦地区学校再編検討委員会 会議録

日 時：平成21年5月16日（土）

10：30～

会 場：富浦小学校 視聴覚室

記録者 吉田 貞子

欠席委員 渡辺委員、石井委員

山田委員

### 1 開 会

### 2 議 事

委員長 長時間渡り現場視察お世話になりました。  
それでは、第1号議案「小学校の位置について」を議題とします。  
できれば、今日予定通りの決定をしたい。はじめに、見学後の感想をお願いします。

委員 率直に見れば、富浦小は広いしきれい。パソコンルームを見ただけでも八束と比較すればはるかに整っている。そこで学ぶ子どもたちにとって、環境として整っている。良いのではないか。

委員長 いざ通うようになったら子ども達はどうか。

委員 子ども達が通うことを想像しながら見た。八束小と富浦小の子ども達が一緒になるとキャパ的にも富浦小の方が良い。

委員長 欠席の委員から、本日の会議に際して、所感を述べた手紙を預かっているの  
で、届いた文面を読み上げる。

※以下朗読。

一番大事な時に欠席して申し訳ありません。私なりに両校比較しての考えを述べさせていただきます。

#### 1 環境等

- ① 環境は、それぞれ全く異なりますが、富浦小は富士を望む海浜の景観が素晴らしく、一方八束小は、緑豊かな田園風景の中の素晴らしい位置にあり甲乙つけがたいものがあります。
- ② 学校周辺の交通状況を見ると、富浦小周辺はかなり交通量が多いが、著しく安全性に欠けるとはいえず、さして問題はないと思います。
- ③ 校舎を含めた学校の景観もそれぞれによさがあり、いずれかが際だって良いとは言えないと思います。

## 2 施設状況

- ① 普通教室等は双方ともよく管理され、廊下環境等も良好です。先生方の日常の努力の賜と思います。
- ② 特別教室については、施設設備面で圧倒的に富浦小が整っています。これらは、総合的学習、情報教育、科学教育、情報教育等々含め将来に生きる子ども達の人間教育をするうえでも大変重要だと思います。音楽室一つとってみても、それはよくわかることだと思います。同じように人間教育の上で重要な図書室ひとつとってみても、環境スペース等、富浦小が大変良いと思います。
- ③ 他に、八束小は現状では、部屋のスペース、部屋の数不足し、校舎あるいは、部屋を増設しなければならないと思います。
- ④ 体育館は、どちらも良くできていると思いますが、ステージの使い勝手、フロアの広さ、照明、音響（これは意外と大切）は、富浦小が大変良いと思います。

※体育館は体育館と講堂の機能をあわせもったほうがよいから。

- ⑤ グラウンドは、八束小は教室から外にサッと出られることは最高の魅力です。しかし、200人以上の子ども達が、いっせいに遊んだり、運動会をやったりするには、かなり無理があります。

以上、まだまだ言い足りぬことは多々ありますが、結論的には、そこに学ぶ子ども達、又、これから学校に来る子ども達のことを考えると、富浦小がよりよいのではないかと思います。従って、私は、富浦小を推薦いたします。

尚、もし、皆さんが、富浦小が良いと言われ、決まったならば八束地区の皆さんの要望を、できる限り誠実に聴き、かなえて欲しいと思います。

これは私の切なるお願いです。

委員長 以上が、山田委員からの意見である。皆さんの意見はいかがですか。

委員 ご意見があったように、会議のたびに皆さんの意見を大切にしていこうということが確認されました。保護者からの意見等はいかがでしたか。

事務局 富浦小：保護者、子どもたちと一緒にやっていきましょう。個別事項のことについていくつかあった。

八束小：新しい校舎が建たなければ富浦小でしょうがない。個別事項については後ほどの検討になっていく。

委員長 検討すべきことがらは全て出尽くしたと思います。できれば、決定してもよろしいですか。

委員 はい、お願いします。

委員長 決定について、挙手をしていただきます。それではよろしいですか。富浦小学校校舎を使った方が良いという方は、挙手をお願いします。

委員 全員挙手

委員長 よろこんでということではない。苦しんだ上での決断だと思います。後は、そのことを十分考えて生かしていきたい。

学校は、富浦小学校の位置とします。

まだまだ他にやることがたくさんある。背景に大勢の保護者の皆さんがいる。細かく検討する事柄が多くなる。専門委員会を作って提案してもらおう形でのよろしいですか。

委員長 第2号議案「第6回の地区学校再編検討委員会の日程について」事務局のほうからお願いします。

事務局 本日小学校の位置について決定。次の会議は、6月のいつごろが良いか。多忙な時期ですが。

委員長 平日の夜ということでのよろしいですか。上・中・下旬で都合の良い日で。

委員 6月の下旬がよい。

委員 22日以降で予定してもらいたい。

委員 24日、30日どちらか。

委員長 30日に決定

事務局 次回会議内容を考えていきたい。効率よく行っていきたい。

基本的事項及び通学方法・校歌・校章・PTA組織の在り方等、細かな事柄が多くなるので、専門委員会を作って提案してもらおう形でのよろしいですか。

次の6月30日の議題は、校名について決定していきたい。皆さんのご意見をお願いしたい。個別事項については、専門委員会で行う。保護者の方々に原案づくり等の協力をお願いしていく。答申案へ向けて協力してもらいたい。

委員長 次の会議は、校名の決定をしていきますので、皆さんお考えおき下さい。

委員 場所の決定はオープンにしていって良いか。決まった部分まで知らせるのは、どのような形でしていったらいいか。

3項目ができたところで地域説明会を行うことは、事務局サイドで考えているか。

事務局 周知方法については、事務局としてこの場で即答はさげたい。

検討委員会での内容を検討委員が各地区の説明会により、皆さんに納得してもらい、市長に答申をしていく。

教育長 原案の中で学校の位置が決まった。原案を持って委員会が地区説明会で周知し住民とのピンポンをしていく。民主的にやりとりをしながら合意をしていく。

地区説明会で説明し、そこで問題があった場合は、また検討委員会で検討していく。納得がいくようにしていく。

委員長 質疑がないようなので、これで会議を終了する。